

2008年6月2日

三菱マテリアルグループの人材育成拠点をさいたま市に建設

三菱マテリアル株式会社（取締役社長：井手明彦、資本金：1,194億円）は、現在の中期経営計画「Break-through（ブレイクスルー）1000」に掲げる人的資源の価値向上策の一環として、埼玉県さいたま市の自社敷地内に、宿泊設備や福利厚生施設のほか一部オフィス機能等を擁するグループ研修センター（仮称）の建設を決定しました。投資金額は建屋全体で約42億円、2010年4月の竣工を予定しております。

当社グループは、「Break-through1000」の実現に向け、全社員が果敢にチャレンジし、「幸せ」や「やりがい」、「夢」を共有できる企業風土の実現と、職人氣質を大切にした人材育成、技術・技能の伝承による現場力の向上を目指しております。これまでも、当社では人材育成に関する様々な取り組みを進めて参りましたが、今回のグループ研修センターの設置により、ハードとソフトの両面から教育環境を整え、教育施策の量的充実と質的向上を図ります。

本研修センターにおいては、既存の研修プログラムの効果的な実施運営と現場力向上につながる「ものづくり力」を高める新たな各種研修プログラムを実施し、社内はもとよりグループ各社も含めた人材育成活動に活用するとともに、社内外に対して当社グループの「人づくり」のメッセージを発信する拠点としての役割を担うことを目指します。

また、当社では人事部門の組織名称を来る6月27日付で「人材部門」に変更することとしています。「人は財産である」との意思を明確に表現し、重要な経営資源である人材の価値向上をさらに推進してまいります。

（ご参考）

<施設概要>

住 所	埼玉県さいたま市大宮区北袋町1-297
構造等	鉄筋コンクリート及び鉄骨造、地上7階、地下2階 地上部延床面積11,868m ²
主要設備	研修施設、宿泊施設、オフィス、福利厚生施設等

<完成予想図>



以上